

財団法人 8020 推進財団

平成 22 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名： 千葉市における 8020 長生きよい歯のコンクール受賞者の、  
その後 5 年間の口腔内実態調査と統計学的考察

2. 申請者名： 社団法人 千葉市歯科医師会

3. 実施組織： 社団法人 千葉市歯科医師会

4. 事業の概要：

千葉市歯科医師会では毎年 6 月 4 日の前後の日曜日に「ヘルシーカムカム」というイベントを開催しております。その際、千葉市行政と千葉市歯科医師会の共催で「8020 長生きよい歯のコンクール」を開催しております。毎年 25 名前後の応募者があり、千葉市長賞を筆頭に 8020 達成者を毎年表彰しております。今回、表彰を受けた 7 年前から 3 年前までの受賞者 25 名の年次経過を追跡調査し 8020 達成者と平均的日本人高齢者の健康状態の比較検討を行った。

5. 事業の内容：

対象 8020 達成高齢者のかかりつけ歯科医師による口腔内検査および健康に関するアンケート調査を実施しその結果を日本大学松戸歯学部社会口腔保健学教室にて一般高齢者との比較分析を行った。

6. 実施後の評価（今後の課題）：

今回の結果より高齢期まで健全歯数を維持することが、個人の QOL に多くの効果をもたらすことが明らかになった。昨今展開されている 8020 運動のような口腔保健向上を目的とする運動の意義は、さらに高く評価されるべきである。本研究の対象者は 80 歳以上で 27 本以上の歯を保持しているが、9 割以上のものがかかりつけ歯科医をもっている。また、介護認定をうけているものもいたが、介護予防の口腔機能の向上により、咀嚼力の低下はほとんどなく、QOL の高い生活をおくっていることが示された。

千葉市歯科医師会で、今後も『『キュア』から『ケア』へ』という観点で、治療主体の歯科医療体系から予防医療、介護予防も含めた真の歯科保健医療体系の確立に向けて、市民に対する口腔保健重視への啓発運動を展開することとする。